

C.....12

東本願寺(阿弥陀堂前) アカマツ



烏丸通七条上ル 常葉町

高さ 5.8m 枝張 8.7m 幹周 1.56m
まつ科 / 常緑高木

阿弥陀堂の正面にある島状の植樹帯に育っています。こんもりとした樹形が個性的。

C.....13

烏丸通(東本願寺前) イチヨウ



烏丸通七条上ル 緑地帯

高さ 20.0m 枝張 16.0m 幹周 3.04m
いちよう科 / 落葉高木

烏丸通の植樹帯にある巨木群。秋には多くのアマチュア・カメラマンがつかめます。

C.....14

東本願寺(阿弥陀堂前) ケヤキ



烏丸通七条上ル 常葉町

高さ 15.0m 枝張 14.0m 幹周 1.84m
にれ科 / 落葉高木

境内の南側に列状に植えられていて、夏には、まるで緑の衝立(ついたて)のようにみえます。

C.....15

東本願寺(阿弥陀堂前) イチヨウ



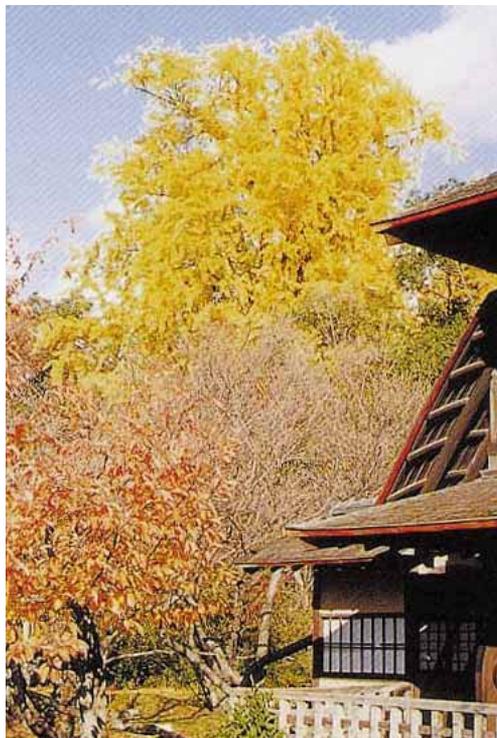
烏丸通七条上ル 常葉町

高さ 15.0m 枝張 20.0m 幹周 2.47m
いちよう科 / 落葉高木

南側の塀に沿って育つ数本のイチヨウは、火の手を遮る防火樹の役割を果たしています。

C.....16

渉成園(枳殻邸) イチヨウ



間之町通正面 東玉水町

高さ 25.5m 枝張 19.5m
幹周 3.27m
いちよう科 / 落葉高木

渉成園の周囲にカラタチ(別名はキコク)が植えてあったことから、「枳殻邸(きこくてい)」と呼ばれています。江戸時代初期に作庭され、その後火災によって焼失しましたが、幕末から明治初期にかけて復興されました。このイチヨウは、太さから推定して、江戸初期からこの地に存在していると思われます。